ほんでん119

第281号　令和8年10月

発　行
本田防火防災協会
本田危険物管理協会
本田防火管理研究会

秋の火災予防運動

11月9日(月)から11月15日(日)まで

消防活動実演



消火体験



消防署見学体験会

はしご車搭乗体験



消防ミニカー搭乗体験



実施日時　**11月7日(土)**　午後0時～午後3時

実施場所　**本田消防署奥戸出張所**
葛飾区奥戸8－10－9

このほか、応急救護体験や火災実験実演などがあります。
詳しくは、本田消防署ホームページ又は本田消防署防火管理係までお問い合わせください。

令和8年度　東京消防庁火災予防標語

見えぬ火を　見抜く心で 守る家

作者　佐藤(さとう)　環(たまき)　さん　【中野区在学】

令和8年中災害状況　【本田消防署管内】

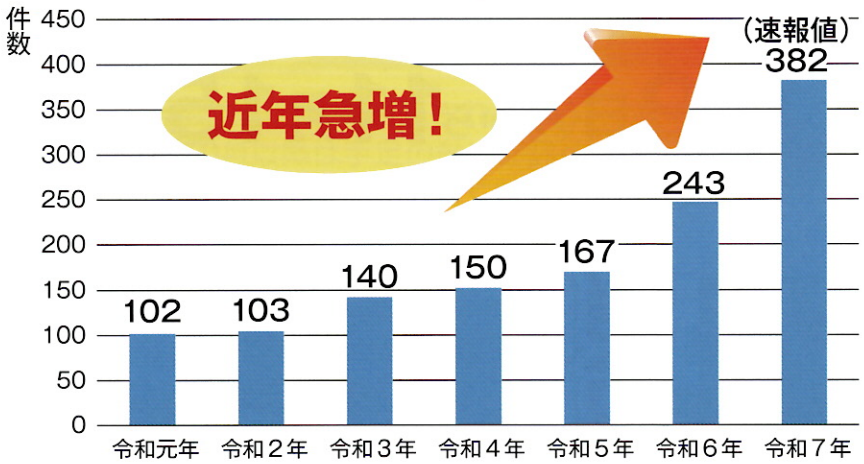
項　　目	件　数　等
火　災　件　数	60件
焼　損　床　面　積	473㎡
火災による死者	0名
救　急　件　数	12,233件

令和8年8月31日現在　※数値は速報値です。

急増中！ リチウム

令和7年中のリチウムイオン電池関連火災の件数は382件（速報値）で、前年より100件以上増加しています。

東京消防庁管内　リチウムイオン電池関連火災件数



出火例



テーブルにおいてあったスマートフォンが床に落下して出火！

リチウムイオン電池搭載製品



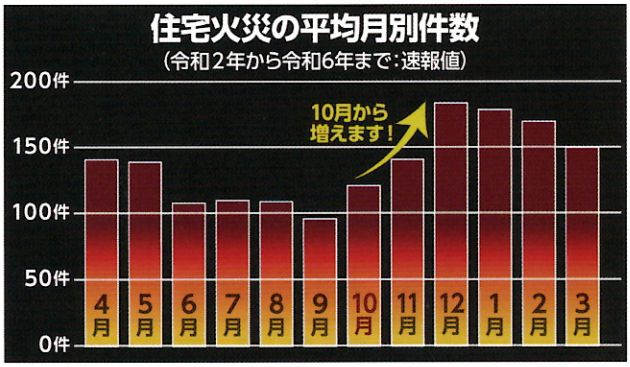
STOP!
リチウムイオン
電池関連火災

ストーブ火災に注意しよう！

住宅火災による死者が、過去10年で最多となるペースで発生しています。
冬季は、暖房器具を使用する機会が増え、ストーブ火災による死者が急増します。

住宅火災の平均月別件数

（令和２年から令和６年まで：速報値）





就寝・外出時は必ず消す！

ストーブの周りに可燃物を置かないようにしましょう！



イオン電池関連火災

火災を防ぐ5つのポイント



①衝撃を与えない、分解しない
②指定された充電器を使用する
③燃えやすいものが無い場所で充電する
④車内など熱がこもりやすい場所での使用は控える
⑤発熱などの異常がある場合は使用をやめ、製造業者や販売店に相談する

万が一火災が発生したら…！

POINT 1 近寄らない



POINT 2 大量の水や消火器等で消火



POINT 3 水没させる



激しく火が出ている間は近づいてはいけません

「小さなこげ跡」でも119番通報を忘れずに！



モバイルバッテリー火災発生時の消火方法と火災を防ぐポイントがわかります



リチウムイオン電池関連製品を捨てるには…

葛飾区役所では**小型充電式電池リサイクルBOX**と**リチウムイオン電池等回収BOX**が設置されています

【問合せ先】葛飾区清掃事務所　作業係　03-3693-6113

リチウムイオン電池などの小型充電式電池について

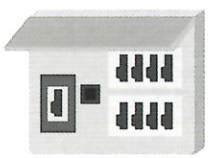
火災からあなたを守る2つの道具を御紹介！

①感震ブレーカー（グラぴたスイッチ）

効果

震度5強相当の地震の揺れを感知すると自動で電気を止めて火災を防ぐ！

種類


分電盤型


コンセント型


簡易型

②マイ消火器

備えるメリット

- さまざまな火災に対応！電気・油火災にも効果的
- 早い初期消火が可能持ち運び◎、使い方簡単



処分方法

消火器を廃棄する場合は、自治体又は消火器リサイクル推進センターにお問い合わせください。

消火器リサイクル推進センター
TEL 03-5829-6773

119番通報は、つながるまで 電話を切らないで！

119番通報はつながった順番で対応しているため、つながる前に切ってしまうと順番が最後になる可能性があります。東京消防庁から電話を切断することはありませんので、つながるまで

電話を切らないでください。



冬は「ころぶ事故」に御注意を！

転倒により怪我をして救急搬送されている方は、毎月約7,000人います。気温が低下する10月以降は手足の動きが鈍くなるため、「転倒による怪我」がさらに増加し、12月には10,000人近くの人が救急搬送されています。

日常生活での高齢者の事故を防ぐために



発生の傾向

- 全体のうち7割が65歳以上
- 場所は「屋内（居住場所）」が多い
- 原因は家の中の小さな段差など



「ころぶ事故」を防ぐ心得

- 立ち上がるときは近くのものにつかまる
- 着替えや靴下を履くときは椅子に座る
- 意識して足やつま先を上げて歩く

病院？救急車？迷ったら…

ネットで緊急度を判断！
救急受診ガイド



東京消防庁 消防官・一般職員 募集！

東京消防庁では一緒に働く職員を募集しています。日本の首都、東京の安全安心を守ることが私たちの仕事です。災害対応だけではなく、様々な分野で人の役に立つことができる仕事なので、個々の強みや経験など、一人ひとりの「ちがい」を活かして働くことができます。 ↑詳細はこちら

※お問合せは人事部人事課採用係まで
採用フリーダイヤル（平日8:30～17:15まで） 0120-119-882



入団条件

- 18歳以上の健康な方
- 消防団の区域に居住、勤務又は通学している方

【お問合せ先】
本田消防署
防災安全係消防団担当

東京消防団 検索

●消防に関するお問合せ、御相談はこちら

本　田消防署	葛飾区東立石3−12−7	☎03−3694−0119
上平井出張所	葛飾区東新小岩7−1−9	☎03−3696−0119
南綾瀬出張所	葛飾区東堀切2−28−25	☎03−3604−0119
青　戸出張所	葛飾区青戸7−1−2	☎03−3601−0119
奥　戸出張所	葛飾区奥戸8−10−9	☎03−3697−0119

監　修
本田消防署

本田消防署ホームページ

本田消防署 HPアドレス https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/fs/honden/index.html

